

職務経歴書

【職務要約】

高専卒業後、機械設計開発会社に入社し、1ヶ月間のマナー研修を行い、治具装置や新規開発の試作設計を行う部署に配属されました。

配属後、3DCAD(Solidworks, NX)を用いた簡単な製図や 3D モデリング、製作した装置の組立・調整を行い、機械設計に関する基礎知識や納品までの工程、工数管理の基礎知識を身につけました。1年目の終わり頃には小規模な案件の部分的な設計を任せてもらえるようになり、2年目からは少しずつ小規模な案件を回してもらえるようにもなりました。案件の過程で見積りや発注、マニュアルの作成など、業者様との折衝やコミュニケーション方法を勉強させていただきました。

様々な案件に携わせていただき、機械設計技術者としてお客様や様々な業種の方とお話をする中で他の技術を取り入れる事でより世の中に貢献できるモノづくりができるのではないかと。その思いから色々なことに応用できるプログラミングを学びたい意欲が高まり、〇〇〇〇年〇月末に退職しました。現在プログラミングスクールの DMMWEBCAMP に通学中です。

【職務経歴】

■ 〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月

| |
|--|
| ■ 機械設計開発会社 / 正社員 / 事業内容：治具装置・試作機の機械設計開発 / 年収〇〇〇万円 |
| ◆事業内容：精密試験機・実験観測機などの装置試作機の開発 ◆従業員数：147名 ◆資本金：5000万円 |
| 【職務内容】 ・3DCAD(Solidworks, NX)を用いたモデリング ・3DCADを用いた機械設計及び製図 ・装置の組立及び調整 |
| 【業務実績】 ◆フィルム巻き取り機(ロール状のインクリボンを指定した幅でカットしながら巻き取り直す装置) 既存の装置が経年劣化により廃棄となったため、新規で装置を設計する案件を担当しました。 この案件で初めて納品までの全工程を任せられ、培ってきた経験を活かす場として良い機会でした。例えばコミュニケーションにおいては、設計案をいくつか提示しお客様と認識のずれがないか確認した上で、”お客様が望んでいる機能”と”お客様の想像の一步上をいく装置”を意識した設計を心がけていましたし、社内においてもチームの電気制御担当の方と情報共有して装置の完成像の認識に差がないようにすり合わせを行ったり、業者様に対しては、部品製作を行う職人さんの負担が少しでも減るように見やすい図面や加工形状を意識したりと、自分だけではなく周りの支えてくれる人も仕事がやり易いような工夫を行いました。結果として、お客様に喜んでいただけましたし、自分の仕事に対する取り組み方も評価につながりました。 |
| ◆アシスタントとしての実績 自分の案件を持つまでは先輩のアシスタントとして設計や組立を行うことが多かったのですが、ただのアシスタントとしてではなく自分の意見を持って動くことを意識していました。先輩の行動や考えを読んで必要なものを先に用意することや、言われる前に準備をしておくことで、結果として先輩の信頼を得ることができました。そして製図や組立のアシスタントでも、設計意図や機構を理解しながら”自分の行っている業務の意味”を考えることで設計知識を養うことができ、また、信頼を得たことで設計に対する自分の意見を聞いてもらえる機会も増えました。 |
| ◆組立調整業務 組立においては丁寧で早い組立を行うため、組立工程の把握や作業場の整理整頓に意識を置いていました。調整作業の内容は計測、誤差原因の究明、再組立、再計測の繰り返し作業でしたが、闇雲に組み立てるのではなく、機械構造からロジカルに原因を考察することや、後戻りを恐れずにやってみる、と言った工夫を行うことで、組立や調整に関しては信頼を置かれ任されることができました。 |
| 【業務についての強み】 ・与えられた情報の中から相手が望んでいることを聞き出し形にする創造性 ・業務を効率よく回すための折衝・工程管理技術 |

提出日（もしくは前日の）日付を名前の上記入

＜職務経歴書全体＞

- ・左詰めで記入
- ・フォント、文字サイズのバランスは適切か
- ・句読点の使い方は適切か
- ・用語は統一されているか
- ・箇条書きでシンプルに書かれているか
- ・記述内容が具体的であるか
- ・事実と異なる箇所はないか
- ・語尾がですます調になっているか
- ・接続語を多用していないか
- ・ネガティブな表現が含まれていないか
- ・読み手が知りたい情報が入っているか

- ・西暦表記に統一
- ・期間が重なっていないか

- ・会社概要5点セットの記載はあるか（会社名・事業内容・従業員数・資本金・売上実績）※売上実績は前年度のみでも可
- ・上場していればその旨の記載
- ・子会社であれば、親会社の補足記入
- ・配属先の記載

- ・難易度の高いミッション、業務から記入

＜業務実績＞

- ・マネジメント経験者は、役職と部下のメンバー数を補足
- ・実績や数字、表彰の経験などが盛り込んであるなら記入
- ・新規事業などは、内容や組織構成、立ち上げの背景や具体的な活動内容、実績、成果などをストーリーでまとめているか
- ・成果に至るまでのプロセスを記入
- ・アピールポイントは先頭部分に記入
- ・PCスキルや資格など、具体的スキルの記載
- ・細かい業務は「〇〇全般」の様に一括にしているか

＜業務についての強み＞

- ・業務

ページ番号記載しているか

・使いやすさ、安全性などエンドユーザーのことを考えた設計を行う合理性

【退職理由】

【アルバイト雇用の背景】

■〇〇〇〇年〇月～現在 株式会社インフラトップ DMM WEBCAMP 受講 ※別紙「スキルシート」参照

【エンジニアになりたい理由】

以下 3 点から、「自分の創造性や技術力で、他人の幸せに貢献したい」という思いが、エンジニアになることで実現できているからです。

①プログラミングでアイデアを具現化できることに夢中になれる

前職では装置の機械設計を行っており、設計や組み立てや製図などの作業において、以下の 3 点は夢中になれる業務の理由です。また、プログラミングに関しても以下の点において夢中になって行うことができることの一つでした。

- ・自分のアイデアを具現化し、それがモノとして実際に使われること
- ・自分の装置がエンドユーザーの手に渡り、誰かの助けになっていること
- ・仕組みや構造、理論値に則った設計が自分の性格にあっていること

②技術力を磨くことでより多くのことに貢献できる

前職では機械に関する知識量の豊富さが技術力に直結しており、技術に関する知識を増やすことで工数管理や見積などできる業務の幅を増やすことができました。

技術力を身に付け磨くことで業務の幅を増やすことができると考えています。それによりチームの業務を少しでもスムーズに進めることや、顧客の要望にベストなものを提案できる技術者になりたいと考えております。また、技術力を高めることでチームや顧客に貢献できることは自身にとってもモチベーションをあげることに繋がります。

③0からのモノづくりに携わり、顧客に届けることができる

前職では設計から納品まで行う案件がほとんどでした。その過程で他の会社の製品を使う機会がありましたが、自身が設計した部品を形にしてくれる職人の方の技術や、会社の先輩方の知識を借りることがありました。一つ装置を作る為に、人と人の関わり合いは切って離せないものであり、そこに携わるすべての人が” いいものを作りたい ” という想いのもとに仕事をまっとうしていることに感動しました。そして何より、納品の際、お客様に喜んでもらえた時にやりがいや達成感を感じることができました。その経験からより顧客に近いサービスのモノづくりをやってみたいと思い、人と関わり合えるがモノづくりがやりたい思いが強まった大きな理由です。

エンジニアになることで、自身のアイデアを具現化することができ、技術を磨くことで多くの人に貢献することができます。そして最終的に自身が作ったものが顧客の元に届き、利用される。物づくりを行い顧客の手にわたる過程で、顧客に限らず誰かの幸せに貢献できたら、私にとってそれ以上の幸せはないと思います。

【自己 PR】

<性格面>

①効率と時間のバランスを考える力

前職では精度を求められる組立業務があり、高精度かつ、工数をかけない組立を行う為にはどうすれば効率が良いかを意識していました。治具装置や計測装置という装置の性質上、0.1mm の誤差ですら装置として成立しなくなる原因の一つだからです。

組立から完成までの工程を把握しておくことで、課題点を予め把握することと、工程の中で時間をかけるべき箇所と時間短縮できそうな箇所を見つける効率化する力はエンジニアの仕事でも生かせると考えています。

②チームにおける自分の役割を考えて行動するマクロ的視野

前職では様々な案件が同時進行で進んでおり、進捗が遅れている案件や、業務負荷が高い案件を把握しておき、自身の技術レベルで可能な限り手伝えることはないか常に模索していました。できる限り様々な人とコミュニケーションをとり、少しでも業務の進捗が良くなるように立ち振る舞うことで、結果としてチームの信用を得ることができました。

③周りを良く見る洞察力と行動力

※下記に当てはまる方は、必ず記載してください！書類通過率を高める為に必要です！
当てはまらない方は記載しなくて問題ございません。

■在籍期間が 1 年以内の場合

【退職理由】を記載

→ネガティブな内容は記載せず、ポジティブに言い換えて記載をすること。

■既卒後、正社員ではなくアルバイトで雇用されていた場合

【アルバイト雇用の背景】を記載

→新卒で正社員就職を選択しなかった合理的な理由を記載すること。

・本質的な欲求 (=Way=自身の幸せの軸) が、エンジニアであれば実現できると記載できると良い。

・色々な職種がある中で、エンジニアでなければいけないと言い切ることができる必要がある。

→Way を他人に伝わるように言語化し、エンジニアになりたい理由と紐づけて記載していくこと。

※「自身の本質的な欲求を満たす為には、エンジニアになることが最も適した選択だ」と読み手に伝わるように記載すること。

・自己 PR は<性格面><技術者面>それぞれ記載

==

・自己 PR は〇〇な力、〇〇力

→その根拠、エピソードの記入

・自ら取り組んでいる自己啓発の記載

・自身の個性を感じさせる内容か

・業務における強み→個人のもの (例: 〇〇力の記載があるか)

・記載した強みを、エンジニア業界でどのように活かしていくことができると考えているか記載

少しだけ①や②と関連していますが、前職では周りや自分の状況を見て優先順位などを判断していましたし、装置の組立後に誤差が出た場合、誤差の原因はどこにあるのかを論理的に考えて原因究明する必要がありました。この経験から行動する前に一旦冷静に周りを見て分析すること、一方で考えすぎて臆病になるのではなく行動に移してみる行動力も身に着けることができました。なんとなく仕事を行うのではなく、本質的に仕事を効率よく進める為の洞察力和行動力は今後も持ち続けていきたいです。

<技術面>

①未知の分野への関心の幅広さ

スクールでは Ruby on Rails など Web 技術に関する学習がメインでしたが、Processing や openFrameworks を用いたビジュアルコーディングにも興味があり、p5.js や d3.js の学習に挑戦しています。また、ポートフォリオにおいてもワードクラウド表示を行う手段として形態素解析を行うなど、自分にとって未知の分野の技術を学習することは面白く、楽しみながら行うことができました。これからも、未知の新しい技術に対して挑戦することを怠らずに、日々勉強していきたいと思います。

②新しいツールや効率化への積極性

前職では、機械設計を行うツールとして NX や Solidworks といった 3DCAD を用いていました。未経験ではありましたが、とにかく使ってみることや、新しい機能を積極的に取り入れることにより 2ヶ月ほどで周りの人と遜色なく使えるようになりました。また、追加された新しい機能を使用した際、共有した方が良い情報は簡単な説明書としてエクセルにまとめて情報共有を行い業務の効率化を行いました。未経験でも新しいツールを早く習得することへの関心や、情報共有を行いチームの役に立つことは、エンジニアとして働く上で生かしていけると考えています。

【今後の目標】

①人々の幸せにいかに関与できるかを常に意識する

エンジニアである以前に一人の人として、他人の幸せについて考えることができれば、いいサービスを作ることには意味はないと考えています。私自身、色々な人に助けられて今の生活を送ることができています。エンドユーザー、チーム、家族、身近な人の幸せについて考えることで、いいコミュニケーションを築ききっかけになり、さらに課題解決のきっかけにもなり、より良いサービスを作ることにつながると考えています。

②学んだことをアウトプットし自分の技術力を高める

スクールに通った3ヶ月間で、プログラミングに対するスキルについて学習することが多かったですし、同じチームメンバーに教えることも多々ありました。人に教えることで学習した技術を自分で理解を深めることができました。インプットだけではなく、アウトプットすることで自分の技術力を高めたいと思います。

③情熱を持ち、学び続けることを止めない

未経験からの学習は全てが新鮮であり、日々楽しく学習できております。しかしこの先、学習し続けていく上で必ずしも楽しく学習できる状況が続くとは限らないと考えています。そのような状況下でも、①の目標を基盤として、情熱を持って学び続けたいと考えています。環境や周囲の影響に左右されるのではなく、自分で志を強く持ち、環境を作り、情熱を持って学習に取り組んでいきます。

・学習期間を通じて実感できた自身の強みや、工夫をして成果を出せた内容を記載する。
(例)
学習計画を練って計画通り進めることができた
→スケジュール能力や遂行力 etc.
チーム開発でチームリーダーを担い開発を進めることができた
→鋭い観察眼、組織を引っ張る力、チームワーク etc.

・今後の目標を記載しているか

・「エンジニアになりたい理由」で記載したになりたい理由を叶えるために、どのような目標を打ち立てるか記載する。

1、短期目標
2、中期目標
3、長期目標（エンジニアになりたい理由に紐づく大目標）
※目標の数は3つ以上でも OK

コメントの追加 [DWC1]: コメント欄